

質問者



澤田登代一 議員

「町民の関心事の一つである『大型店出店計画』について」

この件は、松前町の経済発展に大きく寄与すると考える。とりこぼしのない行政手腕を問う。

以下、答弁は白石町長

問 現状の動きについて

答 イオン㈱と㈱フジから正式な出店の申し込みがあり、それぞれの企業が地権者と交渉中です。提出された企画書を基に松前町にふさわしい出店計画を採用します。

問 行政がやらなければならぬことは

県との関係は
地権者との関係は
地元商工会との関係は

道路、排水はどのような整備が必要か、その具体策、又それ以外にやらなければならないことはないことは

答

農業振興地域の整備の中で大型商業施設建設のためには、松前町の総合計画等との整合性がとれていることなど、今後松前町としても県と十分連絡調整を図り、積極的に進めます。

出店する企業が決まり次第、計画の説明を行ない、理解と協力を求めていきます。

商工会とは、十分な協議が必要であり、お互い協力しながら大型商業施設と地元商店の共存共栄を模索します。

今後、松前町としても県と十分、連絡、調整を図りながら協議していきます。

問 町内への経済効果は

答 店舗全体で、二、三千人の雇用が見込め、

地域の活性化、あるいは住民の所得向上にもつながります。

問 町収入の見込は

答 固定資産税、法人町民税、たばこ税等で約二億円位は見込まれます。

問 今後の方針、具体策はどのように進めるか

答 松前町にとって、大型店の出店は、さまざまな面でメリットがあります。実現へ向け努力していきます。



質問者



三好 悦男 議員

「職員の意識改革について」

役場は、一般的に冷たく固いというイメージがあります。来庁者のもとより、職員間においても、心の通い合う明るい役場にすることが、改革の原点であると思います。どの様なお考えですか。

答 住民の目線で

常々職員には、住民の目線に合わせた姿勢で仕事をする様指導しています。

答弁 石川助役

挨拶は、大変大事なことだと思っており、日頃から課長会等を通して、周知徹底しています。職員全員に対しては、接遇研修を実施しています。

「大型商業施設の誘致について」

大型商業施設は、町に新たな魅力ある核ができ、多くの人々が集う、にぎわいのある町になります。雇用の創出、税の増収、人口増等、相乗効果、波及効果等、計りしれないものがあります。イオン㈱、㈱フジが出店を計画し、地権者と交渉しています。町が策定している第3次松前町総合計画に基づく新しい町づくりにあてはまる最適な会社の決定を一日でも早く。

答 総合計画と合致する企業を

答弁 中矢企画財政課長

平成14年7月に愛媛県開発許可基準が改正され、開発が可能となりました。現在イオン㈱と㈱フジから正式な出店の申し出があります。町の総合計画、土地利用計画と合致した会社を採用し、出店が決まれば、地権者への理解、協力をお願いし、県の関係機関と協議を行ない、実現へと考えております。